



2018

年

12

月

10

日

(月)

11:15

工学部
ファカルティ
ルーム
7号館3階

地上に太陽を創る挑戦 — 核融合研究の最前線 —

太陽は核融合エネルギーにより光り輝いており、この核融合を地上で実現することができれば、燃料資源がほぼ無尽蔵で、安全性が高く、二酸化炭素を放出しないエネルギー源を人類は手に入れることができる。核融合研究は、まさに地上に太陽を創る挑戦であり、60年以上にわたり世界中で行われている。そして、2030年代には核融合燃焼によるエネルギー発生が見通せる段階まで研究が進展してきている。核融合科学研究所で推進している大型ヘリカル装置の研究を中心に、核融合研究の最前線について講演する。

講師 **竹入康彦** 氏

核融合科学研究所 所長

大学院
工学研究科
講演会